



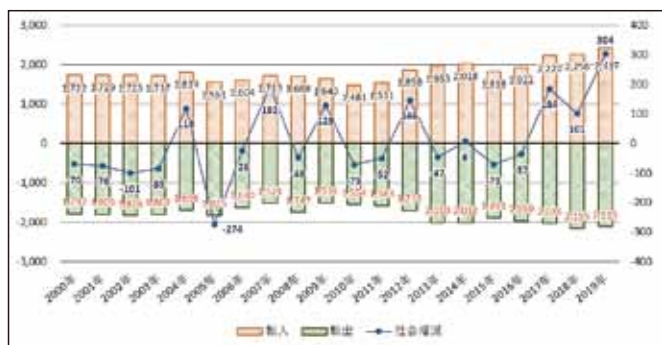
加藤 克之 議員 政新会

問 人口定住促進と定着に向けて

答 資源を生かし活力向上を目指す



単位：人



転入数、転出数、社会増減の推移
弥富市人口ビジョン（令和2年度改訂版）より

- 問** 住宅購入者への奨励金を。
- 答**（市民協働課長）市独自の奨励金は考えていない。
- 問** 子育て世帯に対して、中学生以下に1人10万円を支給しては。
- 答**（健康福祉部長）現状での実施は考えていない。
- 問** 2年以内に婚姻し、転入してきた夫婦に20万円のお祝い金の支給を。
- 答**（市民協働課長）「新婚生活支援補助金制度」を導入しているのと考えていない。
- 問** 住宅購入者の固定資産税を5年間半額にしては。
- 答**（総務部長）一定の要件を満たせば、新築後一定期間減額される制度がある。中古住宅の軽減措置はないが、所得税において、一定の要件を満たせば、住宅借入金等特別控除という制度がある。
- 問** 出産1人当たり5万円のお祝い金の支給を。
- 答**（健康福祉部長）コロナ禍における「出産臨時特別給付金」を支給しているが、継続的な取り組みは考えていない。
- 問** 子育て応援で、中学就学1人10万円のお祝い金の支給を。
- 答**（健康福祉部長）支給する考えはない。
- 問** 自動車運転免許取得支援として、自動車学校普通教習料金3万円補助の取り組みは。
- 答**（市民協働課長）助成については考えていない。
- 問** 新卒者及び満50歳以下U・ターナーを対象に定住を目的として、市内住民登録をした場合に、市内飲食券3万円分の支給を。
- 答**（市民生活部長）国、愛知県と共同で、東京一極集中の是正、地方の担い手不足に対処するため、移住支援事業を実施している。全ての県からの移住に対する条件ではないが、このような制度を案内していく。
- 問** 市長総括を。
- 答**（市長）人口減少の克服と地域活力の向上を目指す。